

製品名: ATF-4 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21542**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:38kD;Observed MW:49kD

抗原情報

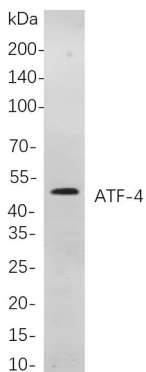
遺伝子名	ATF4 ATF4;CREB2;TXREB;Cyclic AMP-dependent transcription factor ATF-4;cAMP-dependent
別名	transcription factor ATF-4;Activating transcription factor 4;Cyclic AMP-responsive element-binding protein 2;CREB-2;cAMP-responsive element-binding prot
遺伝子 ID	468.0
SwissProt ID	P18848
免疫原	ヒト ATF-4 の組み換えタンパク質

背景

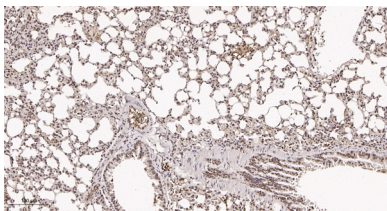
細胞局在: 核。活性化転写因子 4 (ATF4) ホモ・サピエンス この遺伝子は、HTLV-1 の LTR にある tax 応答性エンハンサーエレメントに結合できる、哺乳類で広く発現している DNA 結合タンパク質として同定された転写因子をコードしています。コードされているタンパク質は、cAMP 応答エレメント結合タンパク質 2 (CREB-2) として単離され、特徴付けられています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、AP-1 ファミリー転写因子、cAMP 応答エレメント結合タンパク質 (CREB)、および CREB 様タンパク質を含む DNA 結合タンパク質ファミリーに属します。これらの転写因子は、タンパク質間相互作用に関与するロイシンジッパー領域を共有しており、この領域は DNA 結合ドメインとして機能する一連の塩基性アミノ酸の C 末端側に位置しています。同じタンパク質をコードする 2 つの代替転写産物が報告されています。2 つの偽遺伝子は、X 染色体の q28 にある大きな逆位重複を含む領域に位置しています。[提供]

研究分野

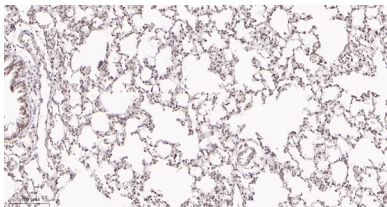
画像データ



ATF-4 ウサギ mAb を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。



パラフィン包埋マウス肺組織の免疫組織化学分析。1、ATF-4 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。



パラフィン包埋ラット肺組織の免疫組織化学分析。1、ATF-4 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。